

木原記念財団学術賞 推薦等要項

〔推薦の対象〕

木原記念財団学術賞推薦の対象は、生命科学分野の50才以下（2022年9月30日締切日現在）の国内の研究者で、高い基礎研究レベルを持つ優れた独創的研究であって、すでにインパクトのある研究成果を上げつつも今後のさらなる発展が大きく期待できる研究を行っている方とします。

ただし、推薦の研究課題で他の著名な賞を受けていないこととします。

〔推薦の依頼先〕

生命科学に関する学会、大学、研究機関等及び木原記念財団学術賞受賞経験者に依頼しています。

〔推薦の方法〕

(1) 推薦者は学会、大学（学長・学部長、研究所長）、研究機関等の代表者、木原記念財団学術賞受賞経験者（特別賞・応用科学賞含む）とし、1推薦者からの推薦は、原則として1件とします。

(2) 推薦は所定の推薦書（様式1～3）に必要事項を記入の上、研究に係る代表的文献（3編）を共にご用意ください。

(3) 提出方法は、以下となります。

STEP①推薦書（様式1～3）、研究に係る代表的文献3篇（いずれもPDF形式）を当財団webサイトの「学術賞推薦ページ」にアップロードしてください。

STEP②アップロードした際の受付メールの写し、推薦書（様式1～3 押印必要）正本1部、研究に係る代表的文献3編を当財団あてに郵送してください。

※提出された推薦書及び添付資料は返却いたしませんので、ご承知おき下さい。

(4) 推薦（アップロード）の締切日は2022年9月30日（木）とします。

※推薦書は下記の当財団のwebサイトよりダウンロードして下さい。

推薦書アップロードも同様となります。

<http://kihara.or.jp>

裏面へ続く

〔選考方法及び結果〕

(1) 受賞者は、当財団の選考委員会で候補者を選考し、理事会にて決定します。

(2023年3月)

なお、選考に先立ち追加で補足資料の提出を候補者に依頼することがあります。

(2) 選考結果は推薦者及び受賞決定者に通知します。(2023年4月初旬)

(3) 選考結果は公表します。(2023年4月初旬)

〔木原記念財団学術賞の内容〕

木原記念財団学術賞は毎年原則として1件とし、賞状及び賞金200万円を贈呈します。

〔推薦書提出先、連絡先〕

(公財) 木原記念横浜生命科学振興財団
学術賞担当

〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-6

Tel : 045-502-4810、Fax : 045-502-9810

E-mail : kiharagakujutsusho@kihara.or.jp

木原記念財団学術賞・特別賞・応用科学賞受賞者一覧（敬称略・受賞時）

- 第1回 野村 大成 大阪大学教授
研究課題：発癌および催奇形性変異の後代への伝達
- 第2回 浅島 誠 東京大学教授
研究課題：両生類の胚誘導と細胞分化に関する研究
- 第3回 五條堀 孝 国立遺伝学研究所教授
研究課題：病原性ウイルスの起源と進化に関する研究
- 第4回 岡田 典弘 東京工業大学教授
研究課題：ゲノムの多様性の獲得機構とその進化的意義に関する研究
- 第5回 廣近 洋彦 農業生物資源研究所分子遺伝部ゲノム動態研究室長
研究課題：植物トランスポゾンの分子遺伝学的研究
- 第6回 西田 育巧 名古屋大学大学院理学研究科教授
研究課題：ショウジョウバエを用いたがん遺伝子の研究
- 第7回 石浦 正寛 名古屋大学大学院理学研究科助教授
近藤 孝男 名古屋大学大学院理学研究科教授
研究課題：藍色細菌（藍藻）の生物時計の分子生物学的研究
- 第8回 島本 功 奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科教授
研究課題：イネの分子遺伝学的ならびに分子育種学的研究
- 第9回 松本 邦弘 名古屋大学大学院理学研究科教授
研究課題：モデル生物を用いた増殖・分化制御機構の分子遺伝学的研究
- 第10回 大野 茂男 横浜市立大学医学部教授
研究課題：細胞極性の制御に関わる普遍的な分子機構に関する研究
- 第11回 柿本 辰男 大阪大学大学院理学研究科助教授
研究課題：植物ホルモン、サイトカイニンの合成と受容機構の研究
- 第12回 斎藤 成也 国立遺伝学研究所集団遺伝研究部門教授
研究課題：分子系統樹構築法の開発研究と生物進化の分子系統学的研究
- 第13回 蟻川 謙太郎 公立大学法人横浜市立大学研究院教授
研究課題：昆虫光感覚に関する神経行動学的研究
- 第14回 松岡 信 名古屋大学生物機能開発利用研究センター教授
研究課題：植物ホルモンの分子遺伝学研究とその育種的利用
- 第15回 長谷 あきら 京都大学大学院理学研究科教授
研究課題：植物の光応答の分子機構

- 第 16 回 渡邊 嘉典 東京大学分子細胞生物学研究所染色体動態研究分野教授
研究課題：染色体の均等分裂と還元分裂の違いを作る分子機構
- 第 17 回 荒木 崇 京都大学大学院生命科学研究科統合生命科学専攻教授
研究課題：植物の花成を調節する分子機構（学術賞）
中村 俊樹 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構東北農業研究センター めん用小麦研究東北サブチーム長
研究課題：コムギの澱粉変異の遺伝的解析及びその育種的利用（特別賞）
- 第 18 回 濡木 理 東京大学大学院理学系研究科生物化学専攻教授
研究課題：遺伝暗号翻訳とタンパク質合成のメカニズムの構造基盤（学術賞）
榊原 均 独立行政法人理化学研究所植物科学研究センター
グループディレクター
研究課題：サイトカニン生合成経路解明とその育種的利用（特別賞）
- 第 19 回 白須 賢 独立行政法人理化学研究所横浜研究所植物科学研究センター
グループディレクター
研究課題：植物における免疫システムの分子機構
- 第 20 回 馬 建鋒 岡山大学資源植物科学研究所 ユニット長・教授
研究課題：植物におけるミネラル輸送機構
- 第 21 回 木下 哲 長浜バイオ大学バイオサイエンス学科客員教授
研究課題：植物生殖過程におけるエピゲノム制御と生殖隔離機構（学術賞）
永井健治 大阪大学産業科学研究所教授
研究課題：蛍光タンパク質エンジニアリングに基づく革新的バイオイメージング技術の開発（応用科学賞）
- 第 22 回 後藤由季子 東京大学大学院薬学系研究科教授
研究課題：神経幹細胞の運命を制御する分子機構
- 第 23 回 芦荻基行 名古屋大学・生物機能開発利用研究センター教授
研究課題：イネの遺伝学研究による植物成長機構の解明と分子育種（学術賞）
水島 徹 慶應義塾大学薬学部分析科学講座主任教授
研究課題：温故知新創薬研究基盤の確立と実践（応用科学賞）
- 第 24 回 前島一博 国立遺伝学研究所・構造遺伝学研究センター教授
研究課題：細胞内ゲノム DNA の折り畳み構造の解明

- 第 25 回 東山哲也 名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所教授
研究課題：植物受精において花粉管誘引を司る分子群の発見
- 第 26 回 鈴木 勉 東京大学大学院工学系研究科化学生命工学専攻教授
研究課題：RNA 修飾の生物学的な役割の解明
- 第 27 回 佐藤 健 群馬大学生体調節研究所細胞構造分野教授
研究課題：受精における細胞内オルガネラ変換機構などの発見
- 第 28 回 北野 潤 国立遺伝学研究所 ゲノム・進化研究系生態遺伝学研究室教授
研究課題：野生動物の表現型多様化の原因遺伝子の解明
- 第 29 回 吉村 崇 名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所教授
研究課題：脊椎動物の季節適応機構の解明
- 第 30 回 杉本 慶子 国立研究開発法人理化学研究所 環境資源科学研究センター
チームリーダー
研究課題：植物の器官形成を司る分子機構の解明

以上